

平成27年度事業報告書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

I 概要

えひめ産業振興財団では、本県経済の発展に資するため、新事業の創出及び高度な技術の研究開発等を支援するとともに、中小企業の経営基盤の強化、IT導入による情報化促進等に積極的に取り組んでいるところである。

平成27年度においては、新たな事業活動や中小企業の経営安定等を支援する体制として、「ビジネスサポートオフィス(BSO)」を中心に、起業家精神に富んだ創業者や新事業分野へ進出する企業に対して、新事業の立ち上げから、商品開発や販路開拓、事業化のための金融機関からの融資等に至るまで、各段階に応じたきめ細かな支援施策を実施するとともに、他の産業支援機関等との連携体制のもと、「チームえびす(えひめビジネスサポートネットワーク)」を構成し、支援を図り、さらには、国からの委託で中小企業・小規模事業者のワンストップ総合支援体制を強化する、「よろず支援拠点」を設けたほか、農林漁業者等における6次産業化の取組支援を強化するため、「6次産業化サポートセンター」を設置・運営するなど、中小企業者等の経営支援強化を積極的に行った。

また、「えひめ中小企業応援ファンド」により、地域資源の活用や地域のニーズに対応したビジネスの創出支援に努めるとともに、本県産業の高付加価値化、高度化を図るため、中小企業の技術開発、新事業の展開等を支援するなど、次代を担う新産業の育成に取り組んだほか、農林漁業者と中小企業者の連携強化による地域経済の活性化を図るため、「えひめ農商工連携ファンド」を活用した助成事業等を実施した。

さらに、県内の中小企業、大学及び公設試験研究機関等の産学官連携体を実施する新技術・新製品開発を促進するため、国等の競争的研究開発資金の獲得支援から採択後の事業管理までを一貫して行ったほか、基金の運用益を活用した自主事業として、大学や公設試験研究機関の研究者に対する研究開発助成や、企業間マッチングの促進等による県内中小企業の新技術・新製品開発支援を実施した。

下請企業振興事業では、幅広い受発注情報の収集提供や広域商談会を開催する等、県内下請中小企業に対し、受注の安定的な確保と、新規取引先の獲得、自立化の促進を図った。

企業の情報化支援では、中小企業支援センター情報ネットワークの管理運営を通じ各種産業情報等の提供を行うとともに、IT人材育成研修やIT利活用支援セミナーの開催などにより、中小企業のIT利活用を促進した。

なお、県のテクノプラザ愛媛の管理にあたって、財団は指定管理者として、施設・設備の適正管理及びその利用の促進を図った。

II 事業報告

1 (公1) 公益目的事業

< A : 新規事業創出支援事業 >

1. 1 新事業総合支援事業 (県補助事業)

【予算額 : 44,039 千円】【決算額 : 44,038 千円】

創業や経営革新による新事業の創出を促進するため、創業・経営基盤強化支援体制を構築し、総合的な支援を行った。

(1) 支援体制整備事業

① 相談窓口 (ビジネスサポートオフィス) における支援

新商品開発や新事業創出等に取り組む個人や企業からの相談に対応するため、「ビジネスサポートオフィス」(BSO)に、プロジェクトマネージャー1名、サブマネージャー1名、研究員2名等を配置し、2,539件の相談に対応した。

[相談内容]

相談内容	計	(参考) 平成26年度	2,174件
経営全般	558	平成25年度	2,612件
マーケティング	471	平成24年度	2,292件
資金	223	平成23年度	1,509件
法律	42	平成22年度	1,939件
技術	103	平成21年度	2,402件
ビジネスプラン	519	平成20年度	2,224件
I T	148	平成19年度	1,726件
会社設立	63	平成18年度	1,815件
事業連携	165	平成17年度	1,693件
特許	23		
その他	224		
計	2,539		

② 県内支援機関ネットワークの形成

えひめビジネスサポートネットワーク (チームえびす) では、当財団をはじめ県内の中小企業支援機関、金融機関などの18の支援拠点と、大学、公設試等のパートナー機関が連携して県内企業者等の経営課題に向けた各種支援を実施しており、各機関の連携促進を図るため、支援機関連絡会議等を開催した。

【チームえびす支援拠点】

産業支援機関	(公財) えひめ産業振興財団、(公財) えひめ東予産業創造センター (株) 西条産業情報支援センター、(一財) 今治地域地場産業振興センター
商工関係団体	愛媛県中小企業団体中央会、愛媛県商工会連合会、県下全商工会議所 (9)
金融機関	(株) 伊予銀行、(株) 愛媛銀行、愛媛信用金庫

○支援機関連絡会議

第1回 平成27年6月16日(火) 10:00~12:00

第2回 平成28年3月18日(金) 13:00~14:00

○チームえびすスキルアップセミナー

日 時 平成28年3月18日(金) 14:15~16:00

場 所 テクノプラザ愛媛 テクノホール

内 容 講演「国体終了後を見据えた地域産品の開発手法」

小地沢 俊介氏(合同会社販路開拓サポート 代表)

(2) 専門家派遣事業

① 専門家派遣支援

中小企業者から持ち込まれた経営上の問題や、課題の解決を図るため、財団に登録されている専門家(ビジネスアドバイザー)を派遣した。

派遣延べ件数 205件 対象企業(個人) 31先

② 支援成果の普及

県内各拠点の協力の下、各拠点から寄せられた優良事例による事例集等を作成し、チームえびす各支援拠点等へ配布した。

事例集作成部数 5,000部 チラシ作成部数 1,000部

(3) チャレンジプラン(新商品研究開発支援事業)

新商品開発や新事業創出に取り組むグループに対し、研究開発に要する経費を支援するもので、平成27年度は、2グループを支援した。

支援対象分野	支援対象グループ	成果等
農水業・食品加工	【27年度継続 1グループ】 「タモギタケ(HIMETAMOGI)」を活用した商品開発	試作品製造
その他	【27年度新規 1グループ】 「手すき和紙の伝統技術を活かした“檀紙”の肌触り伝承プロジェクト」	検討試作
合計2グループ(27年度新規1)		

(4) 首都圏でのテストマーケティング実施に対する支援事業

首都圏等で開催される展示会等への新商品の出展を支援した。

展示会名等	主催	時期	場所	出展者
せとうち旬彩館	愛媛県、香川県	H28.1.18~1.24	東京都港区新橋	3社

出展事業者：企業組合内子ワイナリー、(株)クリエイト伊方、(株)やまびこ(霧の森)

(5) 起業家育成施設支援強化事業

① 創業準備室の提供(スタートアップ支援オフィス)

会社を設立しようとする個人に創業準備室を提供し支援した。平成27年度中の新規利用者は、延べ9人である。また、3人が入居中に法人を設立した。

② インキュベーションマネージャー（IM）養成研修

創業準備室、インキュベート・ルーム入居者の育成支援を行うIM養成研修に2名派遣し、インキュベーションマネージャーの認定を受けた。

③ インキュベーション施設支援強化

創業準備室及びインキュベート・ルーム入居者を対象に、IM等専門家によるサポート、商品化プランニング支援等を行うとともに、入居者同士のビジネス創出に係る交流を促進した。

また、創業・起業者等を発掘しビジネスプランのブラッシュアップや課題解決等の支援を行うとともに、創業準備室、インキュベート・ルームへの入居や財団の事業等の利活用促進を図るため、「えひめビジネスインキュベートスクール」を開設した。

ア えひめビジネスインキュベートスクール特別講座

「マイナンバー制度 対応実務編」 全3回 受講者14名

講師 友澤 俊彦氏（友澤社会保険労務士事務所）

開催日時	開催場所	内 容
平成27年9月9日（水） 平成27年9月30日（水） 平成27年10月14日（水） 各 18:30～20:30	テクノプラザ愛媛	マイナンバー基礎編 取扱い編 セキュリティー編

イ えひめビジネスインキュベートスクール

経営者から学ぶ編 全2回 受講者11名

現場から学ぶ編 全3回 受講者11名

（最終回に受講者のプレゼン、交流会を開催）

講師 竹内 博一氏（㈱スタジオエスアンドシー 代表取締役）

企業経営者をゲストスピーカーとして招いて、様々なハードルの乗り越え方等事例紹介を行った。

【経営者から学ぶ編】

開催日 ※時間は各回とも 18:30～20:30	開催場所	内容
平成27年10月21日（水）	テクノプラザ愛媛	現状整理、経営者から学ぶ1
平成27年11月12日（木）		経営者から学ぶ2

【ビジネスモデルの見える化編】

開催日 ※時間は各回とも 18:30～20:30	開催場所	内容
平成27年11月28日（土）	テクノプラザ愛媛	企業見学（竹中金網㈱）
平成27年12月2日（水）		企業見学を踏まえて
平成27年12月9日（水）		成果発表、交流会

(6) 「経営者人材育成講座」の開設

県内産業の新陳代謝を即し、経済の活性化や雇用の創出につなげていくため、創業を目指す県内企業内起業者や、若者等を対象に、松山大学と愛媛県と申し合わせ書を交わし、「えひめベンチャー起業塾」を、松山大学にて、火曜日の夜間（18：30～21：00）に、15回開催した。

1. 2 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業（国委託事業）

【予算額：55,069千円】【決算額：52,086千円】

中小企業・小規模事業者の経営支援体制の一層の強化を図るため、国の委託を受けて「よろず支援拠点」を設置（全国で47拠点）し、中小企業・小規模事業者の支援を次のとおり実施した。

(1) 総合的・先進的アドバイス等

国の専門家派遣制度等を活用しながら、各種相談に対し、中小企業・小規模事業者の課題を分析し、一定の解決策を提示するため、よろず支援拠点にコーディネーター1名及びサブコーディネーター6名を配置し、3,306件の相談に対応した。

[相談内容]

相談内容	件数	相談内容	件数
売上拡大	919	創業	100
IT活用	201	雇用・労務関係	74
広告戦略	60	事業承継	80
地域資源活用	23	ものづくり	103
経営改善	272	その他	1,365
資金繰り	109	合計	3,306

(2) その他の支援業務

中小企業・小規模事業者に対する経営革新、地域資源活用等の経営戦略的な課題解決についての理解と活用促進を図るためのセミナー、個別相談会等を実施した。

チャレンジセミナー、個別相談会

開催日	開催場所	内容
平成27年6月16日(火)	テクノプラザ愛媛	事例に学ぶ企業再生
平成27年9月25日(金)		愛媛の観光ビジネスの明日を考える
平成27年11月6日(金)		強みを生かして挑め！
平成27年12月18日(金)		知的資産経営の基本
平成28年1月22日(金)		デザインが地域の魅力を引き出す
平成28年3月22日(火)		経営者のチャレンジ魂に学ぶ！

その他、実践セミナー、個別相談会 20回実施

1. 3 6次産業化活動支援事業（県委託事業）

【予算額：10,851千円】【決算額：9,250千円】

地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出等を推進するため、「愛媛6次産業化サポートセンター」を運営した。

(1) 人材育成研修会の開催（10回開催）

6次産業化等に取り組んでいる事業者を支援できる専門人材を県内で育成し、県内における6次産業化等の更なる推進を図った。

【第1回】日時：平成27年7月27日（月） 場所：テクノプラザ愛媛（松山市）

テーマ：FCPを現場で上手に活用するには（FCP商談会シート作成ワークショップ）

参加人数：28名

【第2回】日時：平成27年10月26日（月） 場所：今治地域地場産業振興センター（今治市）

テーマ：外食産業の実態を掴む販路拡大セミナー 参加人数：17名

【第3回】日時：平成27年10月27日（火） 場所：愛媛県歴史文化博物館（西予市）

テーマ：外食産業の実態を掴む販路拡大セミナー 参加人数：16名

【第4回】日時：平成27年10月27日（火） 場所：大洲市平公民館（大洲市）

テーマ：外食産業の実態を掴む販路拡大セミナー 参加人数：8名

【第5回】日時：平成27年10月28日（水） 場所：愛媛県東予地方局（西条市）

テーマ：外食産業の実態を掴む販路拡大セミナー 参加人数：19名

【第6回】日時：平成27年10月28日（水） 場所：愛媛県中予地方局（松山市）

テーマ：外食産業の実態を掴む販路拡大セミナー 参加人数：23名

【第7回】日時：平成27年10月29日（木） 場所：愛媛県南予地方局（宇和島市）

テーマ：百貨店向け販路開拓セミナー 参加人数：33名

【第8回】日時：平成27年10月30日（金） 場所：テクノプラザ愛媛（松山市）

テーマ：百貨店向け販路開拓セミナー 参加人数：27名

【第9回】日時：平成28年1月27日（水） 場所：テクノプラザ愛媛（松山市）

テーマ：6次産業化の品質保証と危機管理セミナー 参加人数：40名

【第10回】日時：平成28年3月7日（月） 場所：テクノプラザ愛媛（松山市）

テーマ：外食産業への販路開拓セミナー 参加人数：20名

(2) 交流会（2回開催）

農林漁業者と他の事業者等とのマッチング、異業種交流を行い、県内における6次産業化等の更なる推進を図った。

【第1回】日時：平成27年8月26日（水） 場所：にぎたつ会館（松山市）

テーマ：農林漁業者と商工業者とのマッチング 参加人数：59名

【第2回】日時：平成27年9月2日（水） 場所：愛媛県総合科学博物館（新居浜市）

テーマ：農林漁業者と商工業者とのマッチング 参加人数：39名

(3) 個別相談会（9回開催）

6次産業化の取り組みに関する相談を希望する農林漁業者等に対し、センター主催交流会や金融機関主催の商談会等にブースを設置し6次産業化プランナー等による個別相談を行った。

- 【第1回】日時：平成27年7月27日（月） 場所：テクノプラザ愛媛（松山市）1件
- 【第2回】日時：平成27年9月2日（水） 場所：愛媛県総合科学博物館（新居浜市）1件
- 【第3回】日時：平成27年10月19日（月） 場所：東京第一ホテル松山（松山市）5件
- 【第4回】日時：平成27年10月27日（火） 場所：愛媛県歴史文化博物館（西予市）1件
- 【第5回】日時：平成27年10月27日（火） 場所：大洲市平公民館（大洲市）1件
- 【第6回】日時：平成27年10月28日（水） 場所：愛媛県東予地方局（西条市）2件
- 【第7回】日時：平成27年10月29日（木） 場所：愛媛県南予地方局（宇和島市）2件
- 【第8回】日時：平成27年10月30日（金） 場所：テクノプラザ愛媛（松山市）4件
- 【第9回】日時：平成28年1月27日（水） 場所：テクノプラザ愛媛（松山市）8件

(4) 農林漁業者等へのサポート活動

県内の活動状況・方針等を検討するため、県、中国四国農政局松山地域センター、サポートセンターによる会議を開催するほか、国の支援制度を活用して6次産業化等の取組みを推進しようとする県内の農林漁業者等に対して、6次産業化プランナーを派遣し、案件の発掘や新商品開発・販路拡大のアドバイス、「六次産業化・地産地消法」による認定申請から認定後のフォローアップまでを一貫サポートした。

[サポート活動]

項目	計
①プランナー等派遣を通じた個別相談	126
②相談対応を通じた簡易な助言等	143
③総合化事業計画認定者に対するフォローアップ	14
④総合化事業計画の認定件数	1
合計（①+②+③）	283

1. 4 えひめ先進環境ビジネス創出推進事業（民間委託事業）

低炭素社会の実現に向け、環境と経営の両立は企業において命題の一つとなっており、環境ビジネスの分野は、大きな成長が期待されている。このため、愛媛県と当財団が21年に設立した「えひめ先進環境ビジネス研究会」において、研究会のホームページの運営管理を含め、情報提供等を継続して実施したほか、カーボン・オフセット製品（どんぐりマーク製品）に、オフセット量に応じたポイント（どんぐりポイント）により、環境にやさしい商品やサービスに交換できる「どんぐりポイント制度」の普及促進について周知した。

1. 5 グリーン・イノベーション関連ビジネス活性化促進事業

「えひめ先進環境ビジネス研究会」のホームページ等において、県内事業者等に対してグリーン・イノベーション（環境エネルギー分野革新）に関する情報提供を行った。

1. 6 中小企業外国出願支援事業（国補助事業）

【予算額：5,400千円】【決算額：301千円】

知財（特許、実用新案、意匠、商標）を活用した外国での事業展開を計画している県内の中小企業者に対し、外国出願に要する経費の最大2分の1を補助するもので、平成27年度の実施案件は以下の2件である。

申請者	知財区分	出願国
(株)ジラフホールディングス	商標	韓国
(株)アテックス	意匠	インドネシア、マレーシア

※補助率：2分の1以内

※補助金上限額：特許150万円、実用新案・意匠・商標60万円、冒認対策商標30万円

1. 7 地域中小企業応援ファンド事業（地域中小企業応援ファンド事業基金事業）

地域資源を活用したビジネスの創出に取り組む個人やグループ活動等の企業化を支援するほか、県内の既存産業の高付加価値化、高度化を図るとともに、販路開拓、新事業展開等の取組などを支援することにより、ビジネスの裾野拡大、ひいては次代を担う新産業の育成や雇用の創出を推進するため、基金を19年度から順次造成し「えひめ中小企業応援ファンド」を創設するとともに、中小企業者等への助成事業及び地域密着型ビジネスコーディネーターの設置等による支援事業を行った。

<基金の造成状況>

拠出機関	1号ファンド	2号ファンド	3号ファンド	合計
	地域密着	活力創出	農商工連携	
愛媛県	2億円	3億円	1億1千5百万円	6億1千5百万円
株式会社伊予銀行	1億5千万円	2億2千5百万円	2千5百万円	4億円
株式会社愛媛銀行	1億5千万円	2億2千5百万円	2千5百万円	4億円
愛媛信用金庫	1億5千万円	2億2千5百万円	2千5百万円	4億円
四国電力株式会社	1億5千万円	2億2千5百万円		3億7千5百万円
愛媛県信用農業協同組合連合会			3億円	3億円
愛媛県信用漁業協同組合連合会			1千万円	1千万円
独立行政法人中小企業基盤整備機構	3.2億円	4.8億円	2.0億円	10.0億円
合計	4.0億円	6.0億円	2.5億円	12.5億円

※10年間無利子貸付

(1) 地域密着型ビジネス創出助成事業

【予算額：100,089千円】【決算額：57,797千円】

① スタートアップ応援型助成事業

ア 一般枠

法人を設立して地域に密着した事業に新たに取り組もうとする個人又はグループ等を対象とし、事業の立ち上げに必要な初期的経費の助成

【助成率：3分の2以内、限度額：3,000千円】

○平成27年度継続事業 10件（平成26年度採択分）

【予算額：22,722千円】【決算額：20,094千円】

○平成27年度採択事業 21件（公募3回、応募50件）

【予算額：54,947千円】【決算額：20,809千円】

回	申請者	事業概要	採択額 (単位:千円)	決算額 (単位:千円)
第1回	中川 孝志	小規模保育 多機能型事業所地域交流の統合事業	3,000	3,000
	アマンジオ	観光セラピストによる愛媛の観光地でのおもてなし事業	1,833	1,768
	山田 政春	県内養殖のすっぽんと地域資源を活用した地域循環飲食事業	2,206	1,694
	(株)Project S	南予ジビエと柑橘パンを使った飲食提供による吉田町活性化事業	3,000	2,578
	三島 崇敬	健康な子育てと、発達障害などの予防療育に効果のある玩具を使った遊び方教室、教育相談と専門家によるセミナー実施事業	2,600	2,281
	佐伯 恭介	愛南町の美味しい食材でお遍路さんをもてなす商品開発及び販売事業	3,000	0
第2回	大三島でワインを造る会	愛媛県産葡萄と国産本格ワイン製造販売と農作物の加工販売業	842	166
	W. R. トレーディング(株)	県内産農作物を利用し生産者と消費者をつなぐ愛媛のものづくり販売システム	3,000	3,000
	(株)日本エジソン	タブレット等を利用した多言語対応の接客ソフト等による地域創生	3,000	2,661
	LOHAS 倶楽部	耕作放棄地対策としてのサトウキビ栽培、黒糖づくり、加工販売事業	2,833	1,279
	(株)Deco	空き家の未然防止を目的とした内装、建築工法、古民家回収情報等の情報発信及びオープンスペースの改正を行う。	1,535	950
	吉田 仁美	県内の旬と彩りある食卓に愛情を届けるドレッシング&スパイスの実演販売	2,000	1,432
第3回	(株)NINO	若手デザイナーと職人が羽ばたく県産材使用のイノベーション・ラボ	3,000	0
	(株)SING	タオル生地だけを使った商品のブランド化	3,000	0
	久米 真人	県内の海と山の幸を使用したトレード販売融合加工事業	2,739	0
	近藤 信博	地下海水を利用して陸上のタンク内にて青のり等の海藻を養殖する事業	3,000	0

第3回	合資会社 発達の木	児童の未来を創る感覚統合治療を併用した放課後デイサービス	2,930	0
	ふくやクリーニング	愛媛のスポーツを支える地域密着型クリーニングサービス展開計画	2,429	0
	山本浩太郎	類似品と完全差別化された中島産柑橘加工品販売事業	3,000	0
	中山 忍	地域の高齢者の楽しみと耕作放棄地を活用した地あぶらプロジェクト	3,000	0
	企業組合 内子てしごとの会	内子伝統工芸ワークショップ実施事業	3,000	0
			54,947	20,809

イ ビジネスデザイン枠

デザイナー等との協働による商品開発、デザイン企画開発などにかかる必要経費を助成

【助成率：2分の1以内、限度額：1,500千円】

○平成27年度継続事業 1件（平成26年度採択分）

【予算額：750千円】【決算額：600千円】

○平成27年度採択事業 1件（公募1回、応募1件）

【予算額：500千円】【決算額：500千円】

申請者	事業概要	採択額 (単位:千円)	決算額 (単位:千円)
(株)醍醐	ナチュラルチーズの首都圏向け販売ツールであるパッケージデザイン等の改良	500	500
計1件		500	500

ウ メッセチャレンジ枠

国内外で開催される見本市・商談会等への出展、参加にかかる必要経費を助成

【助成率：2分の1以内、限度額：500千円】

○平成27年度採択事業 該当なし（応募0件）

【予算額：1,000千円】【決算額：0千円】

② 新規ビジネス展開助成事業

本県が有する優れた技術シーズを活用した新事業の展開や、新製品・新サービスによる新たな事業展開の取組への助成

【助成率：2分の1以内、限度額：3,000千円】

○平成27年度継続事業 1件（平成25年度採択分）

【予算額：14,937千円】【決算額：13,915千円】

○平成27年度採択事業 2件（応募3件）

【予算額：4,879千円】【決算額：1,879千円】

回	申請者	事業概要	採択額 (単位:千円)	決算額 (単位:千円)
1	(有)木村屋精肉店	県内肉を使用したローストシリーズの加工・販売	1,879	1,879
2	金井食品(株)	生産者の顔が見える食材で、まるごと愛媛を食べる事業	3,000	0
計2件			4,879	1,879

(2) 地域密着型ビジネス創出支援事業

【予算額：23,823千円】【決算額：15,708千円】

① コーディネーターの設置

地域密着型ビジネス担当のコーディネーターを3名設置し、ビジネスシーズの発掘と事業化へ向けたコーディネートを行うとともに、発掘案件の事業計画・収支計画等ビジネスプランの作成支援などを行った。

相談件数 418件

申請支援件数 「地域密着型ビジネス創出助成事業」申請支援50件（うち採択21件）

創業（法人化）件数 13件

② ワークショップ開催事業

地域密着型ビジネスへの取り組みを啓発・促進するため、ビジネスシーズの発掘方法、事業計画の作成方法など、地域密着型ビジネスを立ち上げるにあたって必要となる知識習得を行う研修を合計6回行った。

○ 創業講座

西条市会場にて2回、松山市会場にて2回、宇和島市会場にて2回実施

③ フォローアップ支援事業

- 「スーパーマーケット・トレードショー2016」「FOODEX JAPAN2016」愛媛県ブース
愛媛の食品の魅力を発信し県内中小企業者等の販路開拓を図るため、当財団と愛媛県及び関係機関が連携し、国内最大級の食をテーマとした展示会である「スーパーマーケット・トレードショー2016」「FOODEX JAPAN2016」に大規模共同出展型の「愛媛県ブース」（16企業）を出展し支援に努めた。

「スーパーマーケット・トレードショー2016」

開催日 平成28年2月10日（水）～12日（金）

開催場所 ビックサイト

県ブースの来場者 食品・飲料のバイヤー1,885社（商社・卸、小売等）

「FOODEX JAPAN2016」

開催日 平成28年3月8日（火）～11日（金）

開催場所 幕張メッセ

県ブースの来場者 食品・飲料のバイヤー4,646社（商社・卸、小売等）

(3) 活力創出助成事業

【予算額：184,654千円】【決算額：97,814千円】

成長が見込まれる分野における技術開発、商品開発、販路開拓等に取り組む中小企業者又は中小企業者のグループを対象として、助成事業の公募・採択を行った。

① えひめプロダクツ市場開拓助成事業

ア ビジネスデザイン助成事業

デザイナー等との協働による商品開発、デザイン企画開発などにかかる必要経費を助成

【助成率：2分の1以内、1,500千円】

○平成27年度継続事業 2件（平成26年度採択分）

【予算額：984千円】【決算額：297千円】

○平成27年度採択事業 4件（応募9件）

【予算額：4,597千円】【決算額：2,851千円】

申請者	事業概要	採択額 (単位:千円)	決算額 (単位:千円)
(株)ジェイコム	レトルト惣菜「おかず箱」活用多様化する再ブランディング	1,448	848
(株)地域法人 無茶々園	新規顧客獲得・売上工場を目的とした柑橘加工品のブランド構築及び販売戦略	540	503
壺内タオル(株)	デザイン活用によって「オーガニックコットン」が環境と健康に良いことをわかりやすく楽しみながら理解してもらえるブランドデザインに改良	1,109	0
横田タオル(株)	異業種のデザイナーとのコラボレーションによって、ライフスタイルを楽しむお洒落な女性に向けた新しいデザインコンセプトのタオル製品を開発	1,500	1,500
計4件		4,597	2,851

イ メッセチャレンジ助成事業

国内外で開催される見本市・商談会等への出展、参加にかかる必要経費を助成

【助成率：2分の1以内、限度額：500千円】

○平成27年度採択事業 18件（公募2回、応募18件）

【予算額：3,429千円】【決算額：3,080千円】

回	申請者	出展商品／出展先	採択額 (単位:千円)	27年度決算額 (単位:千円)
第1回	(株)世紀	もち菓子等／スーパーマーケットトレードショー	200	200
	梅錦山川(株)	アルコール飲料／ sake festival 2015 in Bangkok、ハワイマルカ イストアーえひめフェア、シアトル宇和島屋フェア	200	180
	イヨスイ(株)	水産品／第4回広州国際食品食材展覧会	200	195
	(有)宇和島屋	水産加工品／外食ビジネスウィーク	200	200

第1回	(株)マエダ	米穀粉等/ハワイマルカリストア-えひめフェア	200	144
	(株)谷本蒲鉾店	水産加工品/地方銀行フードセレクション	176	176
第2回	(株)松山丸三	製菓・製パン原料等/パティスリー-&ブライゼリ-ジャパン 2015	166	166
	扇屋食品(株)	珍味等/えひめフェア In ハワイ	160	160
	遠赤青汁(株)	健康食品等/えひめフェア In ハワイ、えひめフェア In シアトル	200	121
	(有)土居真珠	真珠製品/えひめフェア In ハワイ、えひめフェア In シアトル	200	200
	梅美人酒造(株)	アルコール飲料/伊勢丹シンガポール四国フェア、マレーシアえひめフェア	200	79
	(株)オカベ	農林水産加工食品/地方銀行フードセレクション	200	200
	丸三産業(株)	コットン製品/2015U.S.Private Label Trade Show	200	200
	伯方塩業(株)	食用塩/Oishii JAPAN 2015	200	200
	愛媛果汁食品(株)	農林水産加工品/FOODEX JAPAN 2016	200	200
	(株)フラスコ	機械加工部品等/Groval investors meet 2015 in chennai	200	200
	(有)進藤重治商店	柑橘等加工食品/えひめフェア in ハワイ	179	111
(有)神野工業	金属製品/第19回機械要素技術展	148	148	
計18件			3,429	3,080

② がんばるものづくり企業助成事業

ア F S 調査助成事業

独創的で市場性が見込まれる技術シーズについての技術的データの取得・検証、独創的な新製品・新サービスによる事業展開に関する市場性・事業性向上に係る調査研究等の取組への助成

【助成率：3分の2以内、限度額：1,000千円】

○平成27年度継続事業

1件（平成26年度採択分）

【予算額：33千円】【決算額：33千円】

○平成27年度採択事業 1件（公募2回、応募1件）

【予算額：1,000千円】【決算額：0千円】

申請者	事業概要	採択額 (単位:千円)	決算額 (単位:千円)
(有)家具工房	CFRP 板材を使い建築部品及び家具製品のモデル施策と市場性調査	1,000	0
計1件		1,000	0

イ スーパーベンチャー助成事業

独創的で著しく新規性のある創造的知識を活用したリスクの高い新技術の研究開発等の取組への助成

【助成率：5分の4以内、限度額：20,000千円/年（最大2年）】

○平成27年度採択事業 該当なし（公募2回、応募2件）【予算額：20,000千円】

ウ 研究開発助成事業

モノ作り分野においてけん引役となるような新技術・新製品の研究開発、県内の健康福祉研究成果を事業化するための新技術・新製品の研究開発や、IT分野の有望案件に係る新技術・新製品の研究開発の取組への助成

【助成率：3分の2以内、限度額：一般枠20,000千円、小規模枠3,000千円／年（最大2年）】

○平成27年度継続事業

一般枠4件、小規模枠3件（平成25年度採択分）

【予算額：29,827千円】【決算額：11,897千円】

一般枠4件、小規模枠2件（平成26年度採択分）

【予算額：63,848千円】【決算額：55,440千円】

○平成27年度採択事業

一般枠4件（公募2回、応募：一般枠9件、小規模枠1件）

【予算額：54,297千円】【決算額：17,370千円】

申請者	事業概要	採択額 (単位:千円)	決算額 (単位:千円)
㈱小笠原工業所 (一般枠)	2次製品等飲料水兼用耐震性貯水槽地上設置型の開発	13,588	10,645
共立電気計器㈱ (一般枠)	医療事故予防のためのマイクロショック検出センサの試作開発	7,113	6,725
㈱サカワ (一般枠)	CFRP材適用木質構造工法の新技術開発	32,356	0
サンエレクトロニクス㈱ (一般枠)	電子温灸器（医療機器）昨日試作品の開発設計	1,240	0
計4件		54,297	17,370

エ 作業標準作成スキル導入助成事業

ものづくり企業が、動画手法等を用いて技術・技能伝承を図るための作業標準書（マニュアル）を作成するスキル習得による伝承すべき技術・技能の把握、その効果的な伝承のための取組への助成

【助成率：3分の2以内、限度額：1,500千円】

○平成27年度採択事業 0件（公募1回、応募0件）

【予算額：3,000千円】【決算額：0千円】

③ 地域産業新需要開拓助成事業

地域のものづくり産業における新たな需要開拓のため、中小企業団体による中長期的な戦略の策定や、中長期的な戦略に基づいて業界として実施する、商品のブランド化に向けた試作品等の開発、新市場等の開拓、新営業方式等の構築等への取組への助成

【助成率：3分の2以内、限度額：3,000千円】

○平成27年度採択事業 1件（公募1回、応募1件）

【予算額：1,873千円】【決算額：1,782千円】

申請者	事業概要	採択額 (単位:千円)	27年度決算額 (単位:千円)
愛媛県パン協同組合	県内産裸麦を使用したパンのブランド化と新市場開拓事業	1,873	1,782
計1件		1,873	1,782

④ 南予地域クリエイティブ産業育成助成事業

企業誘致などの面で大きなハンデがある南予地域の活性化と新たな雇用創出に資するため、首都圏ITベンチャー企業等のサテライトオフィス等の誘致への取組への助成

【助成率：2分の1以内、限度額：1,000千円/年】

○平成27年度継続事業

1件（平成26年度採択分）

【予算額：557千円】【決算額：557千円】

○平成27年度採択事業 0件（応募0件）

【予算額：3,000千円】【決算額：0千円】

⑤ ベンチャー企業成長等支援助成事業

株式上場、海外・全国展開などの事業拡大など、自社の成長に向けて活動する際に、公認会計士事務所等と共に支援事業計画を策定し、その計画に沿った取組みに対し助成

【助成率：3分の2以内、限度額：3,000千円】

○平成27年度採択事業 3件（応募3件）

【予算額：5,895千円】【決算額：3,857千円】

申請者	事業概要	採択額 (単位:千円)	27年度決算額 (単位:千円)
(株)アイムービック	格安SIM、IP電話を活用した地域モバイル型見守りシステム開発	622	602
エヌズエンタープライズ(株)	LED照明の販路拡大	2,281	507
(株)kasaikan	サイズフリー。カラーフリーのLED照明器具「Zeroeam」の販路拡大における量産体制の充実	2,993	2,748
計3件		5,896	3,857

⑥ 中小企業海外展開フォローアップ助成事業

海外への販路開拓を目指す県内中小企業等が、事前市場調査、現地調査を通じた海外展開事業計画を策定・実施するための取組への助成

【助成率：2分の1以内、限度額：300千円】

○平成27年度継続事業

5件（平成26年度採択分）

【予算額：1,500千円】【決算額：654千円】

○平成27年度採択事業 0件（応募0件）

【予算額：3,000千円】【決算額：0千円】

(4) 活力創出支援事業

【予算額：41,756千円】【決算額：36,492千円】

① 産業支援機関向け等助成事業

ア ものづくり企業マッチング支援事業

県内ものづくり中小企業群と県内外大手企業等とのマッチングによる、県内中小企業における新製品の開発等への支援を行うため、県内産業支援機関に対し必要経費の一部を助成した。

【助成率：10分の10以内、助成額：7,000千円】

【予算額：7,000千円】【決算額：7,000千円】

産業支援機関	実施内容	採択額 (単位:千円)	決算額 (単位:千円)
公益財団法人 えひめ東予産業創造 センター	ジョイントコーディネーターの設置、 次世代技術研究会・先進加工技術研究会、経営 基盤強化のための経営者勉強会、 小規模研究会の設置・運営、 マッチングの実施	7,000	7,000

イ えひめプロダクツ市場開拓支援事業

(ア) えひめプロダクツ市場開拓支援事業（国内枠 食品）

販路開拓のノウハウを有する外部専門家等を活用した、県内外の販売見込み先開拓のための仕組み構築への支援を行うため、県内産業支援機関に対し必要経費の一部を助成した。

【助成率：10分の10以内、助成額：5,000千円】

【予算額：5,000千円】 【決算額：4,505千円】

産業支援機関	実施内容	採択額 (単位:千円)	決算額 (単位:千円)
愛媛県中小企業団体中央会	販路開拓のノウハウを有する外部専門家(販路開拓ナビゲーター)を活用した、 首都圏の販売見込み先紹介・マッチング、 販路開拓現地指導の実施により、市場開 拓の支援を行った。	5,000	4,505

(イ) えひめプロダクツ市場開拓支援事業（国内枠 非食品）

販路開拓のノウハウを有する外部専門家等を活用した、県内外の販売見込み先開拓のための仕組み構築への支援を行った。

【予算額：15,995千円】 【決算額：15,995千円】

委託先	実施内容	採択額 (単位:千円)	決算額 (単位:千円)
株式会社 アール・ピー・アイ	販路開拓のノウハウを有する外部専門家を活用した、商品のブラッシュアップ、代官山T-SITEでの展示販売やギフトショーへの出展、首都圏のバイヤーとのマッチングにより、市場開拓の支援を行った。	15,995	15,995

(ウ) えひめプロダクツ市場開拓支援事業 (海外チャレンジ枠)

海外とのビジネス交流を意図する県内中小企業について、現地関心企業等の発掘や商談アレンジ等への支援を行うため、県内産業支援機関に対し必要経費の一部を助成した。

【助成率：10分の10以内、限度額：4,500千円】

【予算額：4,497千円】【決算額：3,867千円】

産業支援機関	実施内容	採択額 (単位:千円)	決算額 (単位:千円)
公益財団法人 愛媛県産業貿易振興協会	台湾への販路開拓支援 (アンテナショップ事業、マッチング事業、マーケット調査)	4,497	3,867

ウ ハンズオン助成事業

知事が承認した産業支援機関が取り組むがんばるものづくり企業助成事業の助成事業者等へのハンズオン支援に必要な経費の助成を行う。

② 技術力ハンズオン支援事業

活力創出助成事業等担当のコーディネーターを配置し、新規案件の支援や助成企業のフォローアップなどを行った。

相談件数 204件

(5) 農商工連携助成事業

農林漁業者と中小企業者等が有機的に連携し、新たな商品・サービスの開発などにかかる必要経費を助成

【助成率：3分の2以内、限度額：5,000千円】

○平成27年度採択事業 9件 (応募12件)

【予算額：36,830千円】【決算額：30,556千円】

申請者		事業概要	採択額 (単位:千円)	決算額 (単位:千円)
中小企業者	農林漁業者			
(有)南四国ファーム	河野農園 清田農園	宇和島産の柑橘 (温州みかん、凸ポン) 等を活用した加工食品の開発	4,926	4,626

(有) 松屋旅館	東宇和農業協同組合	西予市産の野菜等を活用した調味料等の加工品開発	3,333	2,624
(株)アトリウム	上田農園	南予産の柑橘を活用した精油製造と食品加工品開発	4,999	4,046
たるみ製菓	(株)スマイルラボ	新居浜産菌床椎茸を活用した和洋菓子の開発、製造	2,623	2,351
(株)内子フレッシュパークからり	城戸農園 山本農園	内子町産の果樹や野菜を活用した健康志向「レインボー・ジェラート」の開発、製造	4,925	4,563
小野まちづくり(株)かじか亭	宮岡農園 せせらぎ生産出荷組合	内子町小田地区産アピオス等の特産品を活用した加工品開発事業	2,049	1,780
アイシス(株)	(株)中田水産	伊方産しらすや養殖鯛等を活用した加工品(惣菜、菓子)開発・製造	4,646	4,119
(株)山蔵ふるさと味工房	越智今治農業協同組合	今治産農作物と野菜パウダーを活用した調味料等の研究開発事業	4,770	3,741
(株)ヴァンサンカン	農事組合法人無茶々園	西予市産の柑橘(規格外品)等を活用した石鹼などの加工開発、製造	4,559	4,486
計9件			36,830	30,556

(6) 農商工連携支援事業

農林漁業者と中小企業者等との連携体を支援する取組みにかかる必要経費を助成した。

【助成率：10分の10以内、限度額：3,000千円】

○平成27年度採択事業 2件(応募2件)

【予算額：4,566千円】【決算額：4,228千円】

産業支援機関	実施内容	採択額 (単位:千円)	決算額 (単位:千円)
愛媛県農業協同組合中央会	商品開発や販路開拓に資するセミナー(2回)や展示会出展など販路開拓等に対する総合的な支援を実施	1,600	1,568
松山商工会議所	販売戦略、販路開拓に資するセミナー(2回)や展示会出展など販路開拓等に対する総合的な支援を実施	2,966	2,660
計2件		4,566	4,228

(7) 管理事業

地域密着型ビジネス創出助成事業、地域密着型ビジネス創出支援事業、活力創出助成事業、活力創出支援事業、農商工連携助成事業及び農商工連携支援事業を円滑かつ適正に実施するために必要な交付事務及び運用事務等の業務を行った。

1. 8 創業促進補助金助成事業（国委託事業）

【予算額：66,315 円】【決算額：47,658 千円】

県内の地域ニーズを的確に把握した独創的なサービスや商品等を新たに提供する事業を実施する女性や若者等の起業・創業の支援、また、既存の中小企業者の後継者が先代から事業を引き継ぎ業態転換や新事業・新分野に進出する第二創業の支援、さらに、海外市場の獲得を念頭とした事業を興す起業・創業の支援を実施した。

① 地域需要創造型起業・創業

地域需要創造型起業・創業促進事業の取組に必要な経費を助成した。

【助成率：3分の2以内、限度額：2,000千円】

○平成27年度継続事業 27件（平成26年度採択分）

【予算額：53,084千円】【決算額：46,130千円】

1. 9 下請企業振興事業（県補助事業）

【予算額：17,517千円】【決算額：16,992千円】

県内下請中小企業の新規取引先の開拓及び受注の安定確保を図るため、広域取引情報の提供、商談会の開催など、取引あっせんを推進するとともに、取引の適正化のための各種事業を実施した。

(1) 受発注情報等収集提供事業

発注情報等を下請中小企業に提供するほか、県内下請中小企業が保有する設備内容を掲載した受注登録企業名簿を紹介し、広く県外の有力発注企業を訪問し県内下請中小企業の受注促進を支援した。

発注開拓調査

調査企業数	調査対象	内 容
677社	鉄工・電気関連	今後の生産計画や新規発注計画について
91社	縫製関連	今後の生産計画や新規発注計画について

発注開拓訪問企業

実施年月日	訪 問 企 業
27.11.9～10	千代田化工建設(株)、住友建機(株)千葉工場、クボタ化水(株)
27.12.18	新日鉄住金エンジニアリング(株)
28.2.23～24	(株)インダ滋賀事業所、日本電産シンポ(株)、JFEエンジニアリング(株)
28.3.9～10	三菱重工業(株)名古屋誘導推進システム製作所、東郷産業(株)、扶桑工機(株)
28.3.17～18	川崎重工業(株)精密機械カンパニー、福武(株)

(2) 広域商談会開催事業

県内外発注企業の具体的な発注ニーズを把握し、発注企業と県内下請中小企業との間で、個別の面談を行う「四国4県による四国ビジネスマッチング2015」、「近畿・中国・四国10府県によるモノづくり受発注広域商談会及び「近畿・四国・中国10府県による合同広域商談会」を開催し、県内下請中小企業の新規取引先の開拓を支援した。

ニーズ調査

調査企業数	調査対象	内 容
7,417(四国)	鉄工・電気関連	新規の発注内容や商談会への参加の有無について
7,519(ものづくり)	鉄工・電気関連	新規の発注内容や商談会への参加の有無について
7,290(近畿・四国)	鉄工・電気関連	新規の発注内容や商談会への参加の有無について

商談会

開催年月日	開催場所	発注企業数 (全体)	受注企業数 (愛媛県)	商談件数 (愛媛県)
27. 9.17	大阪市	97社	12社	31件
27.12.2	高知市	49社	36社	110件
28.2.18~19	京都市	172社	8社	43件

業種別あっせん成立件数及び契約当初受注金額

業 種	成立件数	契約当初受注金額
鉄工・電気	15件	45,913千円
縫 製	0件	0千円
計	15件	45,913千円

1. 10 医療機器関連製品販路開拓支援事業（県委託事業）

【予算額：6,754千円】【決算額：4,797千円】

医療機器関連分野での発展を目指す県内事業者等の販路開拓や製品開発を支援するため、企業訪問等により対象となる事業者の掘り起こしを行った。

参加企業募集後はHOSPEX2015に出展のため、ブースデザイン制定とブース展示物の設営を行い、ブースの受付、マッチングの補助などを行った。

出展企業数	9社
マッチング参加企業数	27社
商談件数	22件

1. 11 プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業（県委託事業）

【予算額：10,518千円】【決算額：10,518千円】

県の委託を受けて「プロフェッショナル人材戦略拠点」を設置し、県内中小企業の経営者に対して新事業や新販路の開拓など攻めの経営や経営改善への意欲を喚起し、そのために必要な企業の人材のニーズを明確化させるとともに、民間人材ビジネス事業者への求人ニーズの取り繋ぎや、採用のサポート・フォローアップ等を行った。

注) プロフェッショナル人材とは、新たな商品やサービスの開発、その販路の開拓や、個々のサービスの生産性向上などの取組みを通じて、企業の成長戦略を具現化する人材。

(1) 訪問活動

「プロフェッショナル人材戦略拠点」に配置するプロフェッショナル人材戦略マネージャー及び統括サブマネージャーが中心となって県内中小企業の経営者等を訪問し、新事業や新販路の開拓など攻めの経営や経営改善への意欲を喚起するとともに、そのために必要な企業の人材のニーズを明確化させた。

さらに、求人ニーズを民間人材ビジネス事業者に取り繋ぐとともに、採用のサポートやフォローアップ等を行った。

プロフェッショナル人材戦略マネージャー1名、サブマネージャー4名を配置し、55件の企業訪問を実施した。(訪問企業の結果は次のとおり。)

訪問企業数 133件 取り繋ぎ件数 15件 人材派遣会社登録件数 15件
成約件数 0件

(2) 経営者向けセミナーの開催

成長戦略とプロフェッショナル人材の必要性に関してマインド醸成を図るため、地域の中小企業を対象にセミナーを開催した。

①第1回セミナー

日時 平成28年2月15日(月) 13:30~15:30

場所 ホテルJALシティ松山

内容 講演「プロフェッショナル人材戦略拠点事業の狙いと

プロフェッショナル人材の活用事例」

田中文隆氏(みずほ情報総研株式会社 チーフコンサルタント 兼

プロフェッショナル人材戦略全国事務局 統括マネージャー)

参加者数 100名

②第2回セミナー

日時 平成28年3月24日(木) 14:00~16:00

場所 リーガロイヤルホテル新居浜

内容 講演「プロフェッショナル人材の活用」

中村直樹氏(大幸薬品株式会社 人事部 アシスタントマネージャー)

参加者数 80名

(3) 地域内ネットワークの形成

県内の支援機関や金融機関相互の連携を図るため、プロフェッショナル人材戦略協議会を開催した。

○第1回セミナー

日時 平成28年2月10日(水) 13:30~15:30

場所 テクノプラザ愛媛 特別会議室

内容 講演「プロフェッショナル人材戦略事業のねらい」

弓崎伸彦氏（みずほ情報総研株式会社 兼

プロフェッショナル人材戦略全国事務局 ）

参加者数 32名

【愛媛県プロフェッショナル人材戦略協議会構成員】

区 分	団 体 名
金融機関	株式会社伊予銀行
	株式会社愛媛銀行
	愛媛信用金庫
経済団体	愛媛県商工会議所連合会
	愛媛県商工会連合会
	愛媛県中小企業団体中央会
官公庁	愛媛労働局
	愛媛県
産業支援機関 等	公益財団法人えひめ東予産業創造センター
	株式会社西条産業情報支援センター
	一般財団法人今治地域地場産業振興センター
登録民間人材 紹介事業者	「愛媛県プロフェッショナル人材戦略拠点における民間人材事業者登録要領」に基づいて登録された事業者

1. 12 経営指導員向け小規模事業者支援研修事業（国委託事業）

【予算額：1,000千円】【決算額：1,000千円】

商工会及び商工会議所の経営指導員に対し、小規模事業者の支援手法等を習得するための研修を実施することにより、中核となる経営指導員の育成を図った。

○研修テーマ 「経営者が真に求める支援機関職員の育成研修」

○研修期間 11日間（平成27年12月17日～平成28年2月5日）

○研修対象者 商工会・商工会議所の経営指導員等3名

宇和島商工会議所、徳島県那賀町商工会、小松島商工会議所 各1名

< B：産業技術高度化支援事業 >

1. 13 起業化シーズ育成支援事業（技術振興事業基金事業）

【予算額：8,075千円】【決算額：7,923千円】

大学等高等教育機関及び公設試験研究機関の研究者が実施する独創的な研究開発に対し、

経費の一部を助成（大学等高等教育機関は補助、公設試験研究機関は委託）するもので、平成 27 年度の実施テーマは以下の 9 件である。

※ 助成率：10 分の 10 以内

※ 助成金上限額：150 万円（大学等高等教育機関）、100 万円（公設試験研究機関）

	機 関	申請者	テーマ
大学等高等教育機関	愛媛大学 大学院 理工学研究科	准教授 朱 霞	プラズマ分解法を用いた砥部陶石の還元脱鉄処理
	愛媛大学 南予水産研究センター	研究員 宋 恵眞	アオリイカの資源保全および種苗生産を目指した基盤研究
	愛媛大学 南予水産研究センター	准教授 清水 園子	魚病ウイルスを監視・低減化するための効率的ウイルス回収法の開発
	愛媛大学 農学部	准教授 阿野 嘉孝	BDF 製造過程で副生する廃グリセリンの処理・資源化技術の開発

	機 関	申請者	テーマ
公設試験研究機関	農林水産研究所 水産研究センター	主任研究員 山下 浩史	新規養殖対象魚“スマ”の品質管理技術の開発
	農林水産研究所 みかん研究所	主任研究員 菊地 毅洋	酵素製剤利用による県内産レモンの効率的な加工技術開発
	農林水産研究所 水産研究センター 栽培資源研究所	主任研究員 清水 孝昭	新たな遺伝子検出技術を用いたカレイ類資源推定技術開発
	産業技術研究所	主任研究員 西尾 俊文	高速伝送線路の伝送特性評価技術に関する研究
	産業技術研究所 紙産業技術センター	研究員 高橋 雅樹	多孔質無機微粒子の複合化による酵素固定化シート材料の開発

1. 14 ライフサポート産業支援事業（地域産業活性化基金事業）

【予算額：9,329 千円】【決算額：6,698 千円】

（1）ネットワーク形成事業

新事業化・新商品化への取組み支援を目的に、企業間マッチングや各種事業関係者との連携促進を図った。

（2）研究部会支援事業

① 愛媛の宝の育て方！磨き方！届け方！研究部会

県内ものづくり従事者の連携・協働による地域資源（木材、農産物等）を活用した新商品開発を目的に、新たに設定したコンセプトに基づく商品（木工雑貨、衣服、化粧水、陶磁器等）を開発し、伊織松山店ほか、京都、新潟において展示会を行い、販路開拓に努めた。

構 成 員	㈱大五木材、無茶々園、Sa-Rah、スギウラ工房、
研究部会開催回数	8 回

② 新しいデザインの金封開発研究部会

現代の生活スタイルの変化（慣習の形骸化、思考や価値観の多様化など）に沿った新たな金封等の開発を目的に、新たに設定したコンセプトに基づき、水引に木材や真珠を組み合わせた金封・ポチ袋等を試作した。平成 27 年度には第 26 回国際文具・紙製品展 ISOT に出展し、販路開拓・拡大に努め、東急ハンズ等において販売を開始することが出来た。

構 成 員	(有)ヤマニシ、マルマツ紙業(株)、 愛媛県産業技術研究所紙産業技術センター
研究部会開催回数	6 回

③ 愛媛県産農水産物加工利用研究部会

愛媛の豊富な地域資源（はだか麦、魚類）が持つ機能性成分に着目し、県内の農水産物生産者ともものづくり事業者（加工食品分野）が連携し、えひめ・まつやま産業まつり「すごいもの博 2015」に出展した。その際の課題をまとめ、今後のイベント、店舗などでの提案方法を改善する方向性をも検討した。

構 成 員	森文醸造(株)、(株)村要本店、(株)曾我増平商店、 カワイシ醤油 (株) (有)地蔵味噌、マルマサ醤油(株)、 (有)宮居醤油店、(株)高田商店、 愛媛県醤油味噌協同組合、(株)藤田精麦、 愛媛県産業技術研究所食品産業技術センター
研究部会開催回数	4 回

④ 血糖上昇抑制効果パン開発研究部会

愛媛の豊富な地域資源（はだか麦、魚類）が持つ機能性成分に着目し、県内ものづくり事業者が連携した、血糖値を上げにくいパンの開発を目的に、試作品の開発と品質の確認、ラットを用いた血糖値抑制効果の検討を行った。

構 成 員	(有) 内田パン、(株) マエダ、愛媛大学、松山商工会議所、 愛媛県産業技術研究所食品産業技術センター
研究部会開催回数	5 回

⑤ 院内消臭研究部会

医療機関のニーズに応えるため試作してきた病院内のおいを消臭又は軽減する製品について、効率的な検証を行うため、消臭効果の評価方法についての検討を重ね、ヒアリング調査と情報収集を行った。

構 成 員	(株)イトウ、カミ商事(株)、 愛媛県産業技術研究所 紙産業技術センター
研究部会開催回数	4 回

1. 15 中小企業製品開発プロジェクト支援事業（地域産業活性化基金事業）

【予算額：3,274 千円】【決算額：245 千円】

経済産業省の戦略的基盤技術高度化支援事業で実施した「炭素繊維強化プラスチック用三

次元形状のプレス切断金型および成形／切断金型の開発」（平成 23～25 年度）について、事業化に向けた課題解決を目的に研究会を開催。加熱成形用金型の制御方法に関する改善策を検討し、検討結果に基づいて改良を行った。

第 1 回	構成員	ヤマセイ(株)、愛媛大学、愛媛県産業技術研究所
	開催日	平成 27 年 8 月 3 日
	場 所	ヤマセイ(株) (松山市)
第 2 回	構成員	ヤマセイ(株)、愛媛大学、愛媛県産業技術研究所
	開催日	平成 27 年 12 月 14 日
	場 所	ヤマセイ(株) (松山市)

1. 16 セルロースナノファイバー活用促進事業（地域産業活性化基金事業）

【予算額：2,353 千円】【決算額：1,956 千円】

セルロースナノファイバー（CNF）の技術開発の進展とビジネス創出に向けて、平成 24 年度に設置した「えひめ CNF 研究会」が中心となり、研究会メンバーのほか、京大生存圏研究所等の専門家 4 名を招き、愛媛大学、産技研、関連企業等のオブザーバー参加のもと研究会やセミナーを開催する等、CNF に関する最新動向や県内企業の取組状況を共有し、今後の製品化に向けた意見交換等を行った。

また、愛媛大学に委託し、パルプやコットンを原料とする CNF の物性試験の比較等を実施して特徴の抽出を行った。

構成員	丸三産業(株)【座長】、カミ商事(株) 愛媛県産業技術研究所、食品産業技術センター、繊維産業技術センター、 紙産業技術センター、窯業技術センター、(公財)えひめ産業振興財団	
研究会	開催日	H27. 9. 4、 H28. 3. 2
	場 所	テクノプラザ愛媛
	オブザーバー	愛媛県産業技術研究所長 愛媛県発明協会事務局長 ほか 21 名
セミナー	開催日	H28. 3. 2
	場 所	テクノプラザ愛媛 テクノホール
	講師等	【講演】 ○「セルロースナノファイバー～産業資材は裏山から～」 京都大学生存圏研究所 教授 矢野 浩之氏 ○「疎水性表面を有する水中対向衝突（ACC）型ナノセルロースの製造～中越パルプ工業株式会社との産学連携秘話を含めて～」 九州大学大学院農学研究院 教授 近藤 哲男氏

セミナー	講師等	<p>○「CNF 用途展開の可能性と四国内の CNF 構想」 愛媛大学社会連携推進機構 紙産業イノベーションセンター長 内村 浩美氏</p> <p>○「酵素を用いた愛媛県内バイオマスからの CNF 調製に関する成果報告」 愛媛大学社会連携推進機構 紙産業イノベーションセンター 助教 秀野 晃大氏</p> <p>○「CNF の活用に向けた愛媛県の取組みと今後の方針」 愛媛県産業技術研究所 所長 鈴木 貴明氏</p> <p>【参加者】 県内外の企業、大学、研究機関、行政等 95 名</p>
------	-----	--

1. 17 改造電気自動車普及促進事業（県委託事業）

【予算額：5,117 千円】【決算額：3,544 千円】

愛媛県EV推進協会の事務局として、県内企業によるEV関連分野での事業化に向けた取組みを支援した。

(1) 会員への情報提供

国内外における最新情報を収集し、県内事業者に向けて発信した。

(発信回数：12 回)

(2) 販路開拓支援

「第7回EV・HEV駆動システム技術展」への出展により、県内事業者が開発した新技術・新製品の販路開拓を支援した。

日 時	平成 28 年 1 月 13 日～平成 28 年 1 月 15 日
開催場所	東京国際展示場（東京都）
出展企業	共立電気計器(株)、(株)KEINS、三共オートサービス(株)、(株)エムコット
ブース来場数	123 社
商談件数	7 件

1. 18 ものづくり中小企業・小規模事業者等連携事業創造促進事業（国委託事業）

【予算額：22,443 千円】【決算額：19,693 千円】

県内中小企業を中心としたグループの革新的でハイリスクな研究開発を支援するため、当財団が事業管理機関となって以下の事業を実施した。

○低コストと超軽量化を同時に実現する CFRP(炭素繊維強化プラスチック)製バス部品の開発

期 間	平成 25～27 年度（3 年間）		
研究実施機関	ヤマセイ(株)、ビューテック(株)、(株)尼崎工作所、愛媛大学、愛媛県産業技術研究所		
研究開発推進委員会	第 1 回	開催日	平成 27 年 8 月 18 日
		場 所	テクノプラザ愛媛

研究開発推進委員会	第2回	開催日	平成28年1月20日
		場 所	テクノプラザ愛媛
成果等	これまでに、CFRPの特性把握とCFRP用中間基材を加熱成形できる金型を開発した。これを用いてCFRP製の部品の試作品を川下企業に提案し、好意的な評価を得た。今後は量産技術の確立に努める予定。		

1. 19 戦略的基盤技術高度化支援事業（国補助事業）

【予算額：22,441千円】【決算額：7,324千円】

県内中小企業を中心としたグループの革新的でハイリスクな研究開発を支援するため、当財団が事業管理機関となって以下の事業を実施した。

○裸眼立体表示装置を用いた開腹手術のための術野表示システム開発（国補助事業）

期 間	平成27年度（1年間）		
研究実施機関	エフ・エー・システム・エンジニアリング(株)、愛媛県産業技術研究所		
研究開発推進委員会	第1回	開催日	平成27年12月8日
		場 所	テクノプラザ愛媛
	第2回	開催日	平成28年2月22日
		場 所	テクノプラザ愛媛
成果等	開腹手術を行う執刀医の負担を軽減する目的で、医師のアドバイスなどを受けて軽量化などの課題に対応した形で装置の設計を行った。今後は、製品化に向け試作を行っていく予定。		

1. 20 地域イノベーション戦略支援事業（国補助事業）

【予算額：18,273千円】【決算額：18,124千円】

水産業の6次産業化による宇和海地域の活性化を目的に、当財団が総合調整機関として、宇和海地域の課題解決に向けた研究や、水産業の6次産業化を担う人材の育成に取り組むとともに、研究成果の円滑な技術移転・事業化に向けた活動を行った。

(1) 推進体制の構築

① えひめ水産イノベーション創出推進協議会の設置

産学官金による協議会を設置し、地域イノベーション戦略の策定や地域イノベーション戦略の実現に向けた各参画機関の取組状況及び成果等の確認、今後の取組みの方向性を決定した。

(産) 愛媛県漁業協同組合連合会、(社)愛媛経済同友会、(株)テクノネットワーク四国

(学) 愛媛大学

(官) 愛媛県、宇和島市、八幡浜市、西予市、伊方町、愛南町

(金) (株)伊予銀行、(株)愛媛銀行、愛媛信用金庫、宇和島信用金庫、

愛媛県信用漁業協同組合連合会

② プロジェクトディレクターと地域連携コーディネータの配置

事業全体を統括するプロジェクトディレクター（1名）と地域密着型の地域コーディネ

ータ（2名）を配置し、研究成果の技術移転・事業化に向けて、地域ニーズとのマッチングに努めた。

(2) 協議会・委員会の開催

研究成果の周知・普及及び効果的な事業運営を目的に、以下の事業を実施した。

えひめ水産イノベーション 2015 公開セミナー	
開催日（場所）	平成 27 年 11 月 12 日（愛媛県漁連研修センター）
内 容	地域イノベーション戦略支援プログラムを広く周知するとともに、県内事業者等の意識啓発を図るため、全国漁業協同組合連合会 水産物消費拡大対策本部 三浦秀樹部長を講師に迎えて、「水産物消費の現状とプライドフィッシュプロジェクト」をテーマにセミナーを開催した。（参加者85名）

外部評価委員会	
開催日（場所）	平成28年3月7日（にぎたつ会館）
内 容	これまでの成果と今後の取組みの方向性等について、客観的な評価を受けるため、学識経験者等から評価・助言を得た。

研究成果報告会	
開催日（場所）	平成 28 年 3 月 9 日（愛媛県漁連研修センター）
内 容	本事業の研究成果を広く周知・普及するため、愛媛大学南予水産研究センターの研究成果を発表した。（参加者66名）

1. 21 愛媛県地域連携・提案型人づくり事業（県委託事業）

【予算額：3,249千円】【決算額：2,683千円】

県内ものづくり企業の生産性向上と付加価値の高い新製品開発を促進するため、3Dプリンターの導入に際して必要となる3次元データの作製研修を実施した。

開催期間	平成 27 年 10 月 28 日～12 月 2 日（全 8 回）
場 所	テクノプラザ愛媛
内 容	3Dスキャナ及び3D-CADを使用して、平面データ及び実物からの3次元データ作成について講義・実習を行った。
参加者	5社

1. 22 炭素繊維複合材料加工技術者育成事業（県委託事業）

【予算額：3,045千円】【決算額：2,091千円】

CFRP を活用して新技術・新製品を開発できる高度な知識・技術を持った人材を養成するため、CFRP の切削加工に関する講習会を開催した。

開催期間	平成 28 年 3 月 23 日
場 所	愛媛県産業技術研究所
内 容	CFRP に対する加工方法について講義した後、マシニングセンターを使用して、CFRP 積層板への穴あけ及び切削加工について説明・実演を行った。
参加者	6社

1. 23 農業界と経済界の連携による先端モデル農業確立実証事業（国補助事業）

坂の上のクラウドコンソーシアムとして、農業界と経済界が連携して、農業生産に係るコスト低減や収益性向上等に資する技術・ノウハウの実証事業を実施した。当初計画では実証事業は平成26年度から28年度の3年間であったが、計画より早期に農業用気象アプリが実用化できる目処が立ったことから、27年度までの2年間で実証事業を終了し、平成28年3月に「特定非営利活動法人坂の上のクラウド利用研究会」を設立し、実用化することとなった。

○ 坂の上のクラウドコンソーシアム構成企業等

農業界 野本農園（農業界代表）

経済界 コンピューターシステム株式会社（経済界代表・総括代表）

公益財団法人えひめ産業振興財団（経理担当）

特定非営利活動法人 I T C 愛媛、株式会社ウイン、

株式会社ロジック松山支店、株式会社ハレックス

< C : 情報化促進支援事業 >

1. 24 中小企業支援センター情報ネットワークシステム管理運営事業（県委託事業）

【予算額：9,092千円】【決算額：8,455千円】

インターネットを通じて中小企業支援機関や商工団体等と連携を図るとともに、各種産業情報や企業情報等を収集・発信することにより、県内中小企業の情報化を支援するため、愛媛県からの委託を受け、中小企業支援センター情報ネットワークの管理・運営を行った。

○名 称 愛媛県中小企業支援センター情報ネットワーク（ehime-iinet）

○発信する情報

- ・ 愛媛のプロフィール
- ・ 産業情報 企業情報、物産情報、伝統産業情報、商店街情報、図書・ビデオ情報
- ・ 提供情報 中小企業支援情報、その他財団事業情報

1. 25 高度 I T 人材創出・育成事業（県補助事業）

【予算額：5,550千円】【決算額：3,403千円】

① 高度 I T 人材研修

高度化する情報関連産業のニーズを踏まえ、実践的かつ即戦力として活躍できる人材を育成するため、愛媛県の補助を受け、I T 技術者の実務・技術両面のスキルアップにつながる高度 I T 人材創出・育成研修を5講座実施した。

(委託先：セイ・コンサルティング・グループ株式会社)

場所：テクノプラザ愛媛

講座名	研修内容	実施日 (日数)	受講者数 (修了者数)	受講料
クラウド時代の ためのクラウド の基礎と要件定 義研修	モバイルデバイス対応やビッグデー タ活用など、クラウド時代を踏まえた 新しい開発プラットフォームがどん どん登場する中、クラウドを俯瞰的に 理解し、現場で提案できる要件定義等 について学習した。	平成 27 年 9 月 28 日 ～9 月 29 日 (2 日間)	10 名 (10 名)	15,000 円
Java のキホン から学ぶ Android アプリ 入門研修	技術者に必要なJavaプログラミング のエッセンスを学びながら、Android アプリ開発を学習した。	平成 27 年 11 月 4 日 ～11 月 5 日 (2 日間)	11 名 (11 名)	15,000 円
ネットワークの 基本とトラブル シューティング	クライアントからサーバまでのパケ ットの流れを通して学習することに より、ネットワークシステム全般の理 解と、マシンを使ったグループ作業で ネットワークトラブルや設計の知識 とセキュリティの考え方を学習した。	平成 27 年 11 月 19 日 ～11 月 20 日 (2 日間)	12 名 (12 名)	15,000 円
ファイアウォールと暗号技術で 理解するネット ワークセキュリ ティ	ネットワークの基本を振り返りなが ら、ネットワークシステムの脅威と 脆弱性を仕組みから理解し、その対策 技術と設定および考え方を演習を通 して学習した。	平成 27 年 12 月 21 日 ～12 月 22 日 (2 日間)	13 名 (13 名)	15,000 円
I T技術者のた めの問題解決力 講座	システム開発や運用で発生する問題 を、いろいろな視点から考察し、論 理的思考に基づき、問題原因の本質 を究明し対策するスキルを学習し た。また、問題を顕在化する前に発 見するための視点及びその方法を考 え、問題発見の意識の持ち方を学習 した。	平成 28 年 1 月 19 日 ～1 月 20 日 (2 日間)	13 名 (13 名)	15,000 円

② 地域連携型若年者 I T人材研修

県内 I T企業・団体と連携して、就職活動前の若年者 I T人材向けに、I Tに関する
知識に触れるとともに、I T業界・I T企業に対する理解を深めてもらうため、現役 S

Eとの意見交換・実習を4回実施した。

- 第1回 開催日 平成27年8月1日(土) 1日間
参加対象 南予地域にある高等学校の生徒
開催場所 ファイブヴィレッジ株式会社 研修室
協賛企業 ファイブヴィレッジ(株)、エンザントレイズ(株)
内 容 ・Webサイト構築事例紹介
・プログラミング実習
・交流会、学生と社員の座談会
参加者 高校生 7校 13人
- 第2回 開催日 平成27年9月16日(水) 1日間
参加対象 大学生、専門学校生
開催場所 テクノプラザ愛媛別館 1F インキュベートルームK
協賛企業 デジタル・インフォメーション・テクノロジー(株)
内 容 ・大規模システム開発の現場について
・パケット通信の仕組みについて
・学生と社員との座談会
参加者 大学生3人、専門学校生14人、計17人
- 第3回 開催日 平成27年11月14日(土)・25日(水)
12月2日(月)、14日(月)、21日(月) 5日間
参加対象 大学生、専門学校生
開催場所 愛媛大学総合情報メディアセンター
共催団体 愛媛県IT推進協会、愛媛大学産学官連携推進センター
講 師 愛媛大学大学院
内 容 ・新聞社説を要約
文章作成 課題「相撲を楽しむ」「道案内」「トランプで遊ぶ」
文書チェック技術レベルアップ
参加者 大学生3人、専門学校生10人、社会人6人、計19人
- 第4回 開催日 平成28年2月26日(金) 1日間
参加対象 大学1年～3年生、大学院1年生、専門学校生
開催場所 テクノプラザ愛媛別館 交流型会議室
協賛団体 愛媛県情報産業サービス協議会 [担当企業:(株)IJC]
内 容 ・プログラムの設計を体験してみよう!
(独自の発送で設計を楽しむ)
・ものづくりを体験してみよう!(プログラムの作成と発表)

・ S E の仕事とは何か？

実際に S E として活躍している先輩に話を聞いてみよう！

参加者 大学生 1 人、専門学校 6 人、計 7 人

③ I T 異業種交流研修

ア 異業種事業者との交流によるソリューション研究

内 容 「えひめ I T ソリューション研究会」を設置、事務局運営

「農業の I T 化」をテーマとして、研究会を開催し、異業種との連携・交流によってソリューション力を高め、自社製品の開発を目指すための研究会を開催した。

参加 I T 企業 4 社、農業者 2 個人、アドバイザー企業 1 社

意見交換 愛媛県農林水産研究所、愛媛大学農学部

イ W E B デザインセミナー

開 催 日 平成 28 年 3 月 8 日（火）13：30～17：00

開催場所 テクノプラザ愛媛別館 交流型会議室

テ ー マ DTP デザイナーや Web デザイナー初心者のための
0 からの W E B デザインセミナー

参加者数 18 名

1. 26 情報化基盤整備促進事業（基盤整備基金事業）

【予算額：3,417 千円】【決算額：2,314 千円】

(1) 企業が I T 導入の必要性を実感し実践に移すため、実践企業の事例を学ぶセミナーの開催
県内中小企業者が情報通信機器を有効に活用し、自ら情報化を推進していけるよう、I T
利活用の支援に関するセミナー開催等の啓蒙普及活動や情報収集等を実施した。

○ I T 利活用支援セミナー

開 催 日 平成 28 年 1 月 26 日（火）13：00～16：30

開催場所 テクノプラザ愛媛 テクノホール

テ ー マ 旅行（前・中・後）の来訪者に届ける
愛媛県観光情報発信力向上セミナー

参加者数 71 名

(2) 中小企業支援センターホームページの運営

中小企業支援センターホームページ（財団HP）の運営管理を行った。

2 (収1) 収益事業

2. 1 テクノプラザ愛媛管理運営事業（県委託事業）

愛媛県から、テクノプラザ愛媛本館及び別館の指定管理者の指定を受け、両施設の管理・運営を行った。

管理・運営に当たっては、施設の設置目的並びに指定管理者業務仕様書に基づき、企業等の多様なニーズに対応するとともに、利用者への広く公平なサービスの提供と安全性の確保を図ることはもとより、施設の機能を十分活かした管理・運営を行った。

テクノプラザ愛媛本館利用状況			テクノプラザ愛媛別館利用状況		
利用施設	件数	人数	利用施設	件数	人数
テクノホール	197	18,803	交流型会議室	37	488
一般研修室	221	6,424	合計	37	488
OA研修室	32	654			
特別会議室	84	1,671			
一般会議室	379	6,408			
小会議室	219	3,566			
合計	1,132	37,526			

テクノプラザ愛媛本館

① インキュベート施設の概要

インキュベート・ルーム：21室 [19.74㎡～71.60㎡]

飲食業に関するインキュベート・ルーム：1室 [245.38㎡]

② 入居企業の状況

室名	入居企業名	産業分野	入居許可期間	備考
レストラン	(株)Green Label (飲食業に関するインキュベート・ルームとして、SOHSOHうめにうぐいすを運営)	飲食業	H26. 9～H28. 8	
201	(一社)愛媛県発明協会	ビジネス支援	H27. 4～H28. 3	
202	(株)エンカレッジ	ビジネス支援	H20. 9～H28. 8	
203	(有)上田電子開発	情報通信	H24. 5～H28. 4	
204	WEB TOUCH 村田大吾	情報通信	H23. 2～H29. 1	
205	(特非)ポジティブリサイクル21	環境	H25. 6～H28. 5	
206	(株)プライサー	情報通信	H21. 5～H28. 4	

301	(株)KEINS	E V 事業	H24. 6～H28. 5	
302	(株)Teeth Crew	医療機器・ 用品	H27. 8～H28. 7	8月入居
303	カイゼン(株)	環 境	H24. 2～H27. 10	10月退去
304	(株)エムページ	情報通信	H26. 6～H28. 5	
305	(株)ライフセコ	環 境	H27. 8～H28. 7	8月入居
306	(株)夢大地	新製造技術	H23. 3～H29. 2	
307	(株)カーキュート	製造販売	H27. 10～H28. 9	10月入居
308	西日本電信電話(株)愛媛支店	ビジネス支援	H 3. 4～H28. 3	
309	(株)ジェイコム	医療・福祉	H26. 3～H29. 2	
310	(株)おひさま	医療・福祉	H25. 6～H28. 5	
311	(株)グラスクリエーションズ	情報通信	H23. 6～H28. 5	
317	愛媛県中小企業団体中央会	ビジネス支援	H26. 3～H29. 2	
318	愛媛県中小企業団体中央会	ビジネス支援	H28. 3～H29. 2	
319	(株)リーガル	情報通信	H23. 7～H27. 4	4月退去
320	(株)和設計	建 設	H26. 4～H27. 3	
全22室 平成28年3月31日現在 入居企業：19社20室（入居率：89.77／年間）				

テクノプラザ愛媛別館

① インキュベーター施設の概要

インキュベーター・ルーム：11室 [17.17㎡～123.66㎡]

② 入居企業の状況

室名	入居企業名	産業分野	入居許可期間	備考
A～K	デジタル・インフォメーション・ テクノロジー(株)	情報通信	H25. 3～H29. 2	
全11室 平成28年3月31日現在 入居企業：1社11室（入居率：100％／年間）				

(1) 情報提供業務

ホームページに県内中小企業に必要な情報を掲載するほか、国・県の施策に関するリーフレットや、各種調査の報告書等を館内に配置して、情報の提供を行った。

更に、入居者に対しては、インキュベーション・マネージャーやビジネスサポートオフィス、隣接する産業技術研究所と連携し、それぞれのニーズに応じた情報の提供に努めた。

(2) 利用促進業務

ホームページによる情報発信、施設案内パンフレットの配布、更には経済誌への広告掲載やマスコミ等への随時情報の提供などを通じ、積極的にPRした。

また、各種団体、企業、大学及び試験研究機関等の機関誌による広報や企業訪問による宣伝活動を行うほか、財団のネットワークを最大限に活用して利用の促進を図った。

(3) 施設の維持管理に関する業務

施設を適切に運営するために、日常的に施設の点検を行い、安全かつ安心して利用できるよう保身に努め、建築物等の不具合については、速やかに改善を図るとともに、清潔な景観保持に努めた。

3 (他1) その他の事業

3. 1 設備資金貸付事業（県借入金事業、県補助事業）

償還業務及び巡回指導業務を実施した。

3. 2 設備貸与事業（県等借入金事業）

償還業務及び巡回指導業務を実施した。

3. 3 機械類貸与事業（県借入金事業）

償還業務及び巡回指導業務を実施した。

Ⅲ 庶務概要

1 役員等の状況

評議員	8名		
理事	11名	〔	理事長 1名
			専務理事 1名
			常務理事 1名
監事	2名		

評議員

平成27年7月16日現在

職名	氏名	役職名	備考
評議員	関口 訓央	愛媛県産業支援局長	新任(H27.7.16)
〃	平野陽一郎	松山市産業経済部長	
〃	中村 雅人	松山大学経営学部長	
〃	谷口 佳文	新居浜工業高等専門学校教授	
〃	清水 進	愛媛経済同友会専務理事	新任(H27.4.23)
〃	井手 正一	愛媛県信用保証協会業務統括部長	新任(H27.4.23)
〃	梶本 環	愛媛県市長会事務局長	新任(H27.5.15)
〃	渡部 明忠	愛媛県町村会事務局長	

任期：平成28年開催定時評議員会終結時まで

理事等

平成28年4月1日現在

職名	氏名	役職名	備考
理事長	森田 浩治	株式会社伊予銀行取締役相談役	
専務理事	渡瀬 賢治	公益財団法人えひめ産業振興財団総務企画部長	新任(H28.4.1)
常務理事	三好 利一	公益財団法人えひめ産業振興財団産業振興部長	新任(H27.4.1)
理事	本田 元広	株式会社愛媛銀行頭取	
〃	仁科 弘重	国立大学法人愛媛大学社会連携推進機構長	新任(H27.4.1)
〃	服部 正	公益社団法人愛媛県紙パルプ工業会会長	
〃	近藤 聖司	四国タオル工業組合理事長	
〃	越智 仁司	愛媛県輸出縫製品工業協同組合理事長	
〃	塩崎 桂	愛媛県商工会議所連合会事務局長	
〃	高橋 章司	愛媛県商工会連合会事務局長	
〃	松本 英樹	愛媛県中小企業団体中央会事務局長	新任(H27.4.1)
監事	弓山 慎也	愛媛信用金庫理事長	
〃	関谷 幸男	愛媛県信用農業協同組合連合会理事長	

任期 理事：平成28年開催定時評議員会終結時まで

監事：平成28年開催定時評議員会終結時まで

2 理事会の開催状況

開催年月日	開催場所	付議事項	議決状況
平成27年 4月22日(水)	持ち回り	(1) 常務理事の選定について	原案議決
平成27年 5月29日(金) 15:30~	テクノプラザ 愛媛 特別会議室	(1)平成26年度事業及び決算について (2)平成27年度収支予算の補正について (3)定時評議員会の招集について	原案議決
平成27年 8月26日(水)	持ち回り	(1)平成27年度事業計画の一部変更並びに 収支予算の補正について	原案議決
平成27年 11月5日(木)	持ち回り	(1)平成27年度事業計画の一部変更並びに 収支予算の補正について	原案議決
平成27年 12月2日(水)	持ち回り	(1)平成27年度事業計画の一部変更並びに 収支予算の補正について	原案議決
平成28年 2月2日(火)	持ち回り	(1)平成27年度収支予算の補正について	原案議決
平成28年 3月16日(水) 15:30~	テクノプラザ 愛媛 特別会議室	(1)平成28年度事業計画及び収支予算等に ついて (2)資産の運用について (3)評議員会の招集について	原案議決
平成28年 4月1日(金)	持ち回り	(1)専務理事の選定について	原案議決

3 評議員会の開催状況

開催年月日	開催場所	付議事項	議決状況
平成 27 年 4 月 16 日(木)	持ち回り	(1) 評議員の選任について	原案議決
平成 27 年 5 月 7 日(木)	持ち回り	(1) 評議員の選任について	原案議決
平成 27 年 6 月 15 日(月) 10:30~	テクノプラザ 愛媛 特別会議室	(1) 平成 27 年度収支予算の補正について	原案議決
平成 27 年 7 月 6 日(月)	持ち回り	(1) 評議員の選任について	原案議決
平成 27 年 9 月 4 日(金)	持ち回り	(1) 平成 27 年度事業計画の一部変更並びに 収支予算の補正について	原案議決
平成 27 年 11 月 12 日(木)	持ち回り	(1) 平成 27 年度事業計画の一部変更並びに 収支予算の補正について	原案議決
平成 27 年 12 月 14 日(月)	持ち回り	(1) 平成 27 年度事業計画の一部変更並びに 収支予算の補正について	原案議決
平成 28 年 2 月 19 日(金)	持ち回り	(1) 平成 27 年度収支予算の補正について	原案議決
平成 28 年 3 月 25 日(金) 13:30~	テクノプラザ 愛媛 特別会議室	(1) 平成 28 年度事業計画及び収支予算等について (2) 理事の選任について	原案議決

4 職員の状況

平成 28 年 4 月 1 日現在

所 属	職 名	氏 名	備 考
総務企画部	部 長	渡 瀬 賢 治	専務理事が兼務
○総務課	参 事 課 長	羽 藤 環	出納員を兼務
〃	副 課 長	清 家 さつみ	
〃	〃	木 下 学	
〃	主 任	武 田 和 高	
○企画情報課	課 長	平 田 匠 吾	愛媛県から派遣
〃	副 課 長	竹 村 宏	
○中小企業支援課	課 長	二 宮 厚	
〃	主 任	穴 山 和 久	
産業振興部	部 長	三 好 利 一	常務理事が兼務。愛媛県から派遣
○新事業支援課	課 長	佐 伯 勲	愛媛県から派遣
〃	副 課 長	西 川 昌 祐	
〃	担 当 課 長	高 尾 浩 司	(愛媛県経済労働部産業創出課 農商工連携係長)
〃	専 門 員	谷 泉 忠 幸	愛媛県から派遣
〃	〃	松 長 美 樹	(愛媛県経済労働部産業創出課 専門員)
〃	主任研究員	大 川 徹	愛媛銀行から出向
〃	〃	岡 田 好 昭	愛媛銀行から出向
〃	研 究 員	福 嶋 利 昭	伊予銀行から出向
○産業振興課	課 長	中 矢 裕 之	愛媛県から派遣
〃	専 門 員	藤 田 雅 彦	愛媛県から派遣
〃	担 当 課 長	青 野 文 武	(愛媛県経済労働部産業創出課 新事業支援係長)
〃	〃	飯 野 重 樹	(〃 〃 〃 技術振興係長)
〃	主 任	兵 頭 一 裕	(〃 〃 産業創出課 主任)
〃	〃	加 地 祐 介	(〃 〃 〃 主任)
〃	〃	浦 元 明	(〃 〃 〃 主任)
〃	主 事	吉 川 文 久	(〃 〃 〃 主事)
〃	〃	北 代 紀 子	(〃 〃 経営支援課 主事)
〃	〃	長 岡 宏 成	(〃 〃 産業政策課 主事)
〃	研 究 員	福 田 泰 三	伊予銀行から出向
〃	〃	兵 頭 一 成	愛媛信用金庫から出向
○産学官連携推進課	課 長	重 松 博 之	(愛媛県産業技術研究所企画管理部 担当係長)
〃	担 当 課 長	菊 地 敏 夫	(愛媛県経済労働部産業創出課 産学官連携係長)
〃	主 任	明 賀 久 弥	(愛媛県産業技術研究所企画管理部 主任)
〃	〃	八 塚 愛 実	(愛媛県経済労働部産業創出課 主任)
〃	〃	三 好 千 春	(〃 〃 〃 主任)

事業報告の附属明細書

1 許認可等について補足すべき重要な事項

許可、認可、承認等に関する事項

申請年月日	申請事項	許可等年月日	備 考
平成 12 年 5 月 11 日	愛媛県中小企業支援センター（指定）	平成 12 年 5 月 11 日	中小企業支援法第 7 条第 1 項の規定による
平成 17 年 6 月 23 日	中核的支援機関（認定）	平成 17 年 7 月 8 日	中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律第 26 条第 1 項の規定による
平成 20 年 9 月 26 日	指定管理者（テクノプラザ愛媛）（平成 21 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで）	平成 20 年 12 月 12 日	愛媛県公の施設設置及び管理に関する条例第 11 条第 3 項の規定による
平成 20 年 9 月 26 日	指定管理者（愛媛県産業情報センター）（平成 21 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで）	平成 20 年 12 月 12 日	愛媛県公の施設設置及び管理に関する条例第 11 条第 3 項の規定による
平成 25 年 1 月 31 日	経営革新等支援業務を行う者（認定）	平成 25 年 3 月 21 日	中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律第 17 条第 1 項の規定による
平成 25 年 9 月 20 日	指定管理者（テクノプラザ愛媛（旧愛媛県産業情報センターを含む））（平成 26 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで）	平成 25 年 12 月 13 日	愛媛県公の施設設置及び管理に関する条例第 11 条第 3 項の規定による